

## 平成26年度 大学の世界展開力強化事業 審査結果表

大 学 名	新潟大学	主たる交流先の 相手国	ロシア
構 想 名	日露の経済・産業発展に資するグローバル医療人材育成フレームワークの構築		

〔評価コメント〕

本構想は、日露の医学交流をベースとして、大学教育の国際化と世界の舞台で活躍するグローバル人材の育成を目的としたプログラムであり、歴史的に日露交流の玄関口である新潟という地理的条件を活かした計画である。

地域医療という日露両国が抱える課題に焦点を当て、極東ロシアの3大学との連携により、20年にわたる双方向の医学生・医師交流に基づく人的ネットワークを活用し、学長の強いリーダーシップの下で学生交流のシステムを整備している。また、人材循環の活性化やグローバル医療人の育成を図り、日本式医療センターの設立や日本の医療システムの輸出拠点を展望しており、実績のある医療に特化して育成する人材像や教育プログラムが綿密に計画されていることは評価できる。

一方で、プログラムの主眼が、ロシアの地域医療に対する日本型医療の展開に置かれている印象を受け、学生交流の面でも、ロシアからの受入学生数と比較して日本からの派遣学生数がやや少ないことが懸念されるため、双方向性を担保できるよう、日本人学生にとって魅力あるプログラムや派遣の仕組みについて、踏み込んだ工夫が求められる。

最後に、今回「大学の世界展開力強化事業」に採択された貴学におかれては、将来の日露関係を見据え、ロシアとの間の架け橋となるリーダー人材の育成に中心となって取り組む拠点大学であるということの意義とその責任、期待の重さを認識し、構想内容の実現に向け真摯に取り組まれることを強く要請する。